

第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）報告

研究発表企画委員会

2024 年度第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）が 10 月 17 日(木)-19 日(土)の 3 日間で行われました。3 日間とさせて頂いたのは地元の海洋深層水イベントと共同開催したいとの要望があったことによるものです。また、本年度大会も“対面と Web”のハイブリッド開催で行いました。

結果、参加申込者総数：105 名（会員：91 名、非会員：13 名、学生：1 名）、対面参加者：83 名、Web 参加者：18 名、キャンセル：4 名であり、海外からは台湾：3 名、韓国：1 名の対面でご参加頂きました。

研究発表題数に関しましては、一般研究発表：22 題、ポスター発表：0 題、計 22 題の発表が行われました。

一般研究発表の内容に関しましては“エネルギー資源関連、環境関連、利活用構想関連、水産養殖関連、医療関連”等の広分野にわたるテーマでした。

研究発表の持ち時間については昨年度と同様にスタンバイから質疑のための時間も含め“20 分／題”の同じ持ち時間で行い、比較的スムーズな進行が図れたと思いました。

研究発表が終わりました 2 日目の午後は関連イベントとして実施された“海洋深層水サミット 2024 パネルセッション”と“小中学生向け出前授業”が行われる関係から、見学会は 3 日目の午前に行われ、現地の“室戸世界ジオパークセンター”と“むろと廃校水族館”の視察及び“室戸岬の散策”をさせていただきました。

なお、3 日目の午前中に行われました“一般向け出前授業”に関しましても地元のイベント（室戸海洋深層水フェスタ）と相俟って、好感度の内に終えることができました。

一方、本大会を通じてトラブった事項に関しては「発刊誌関連に誤字」があったことです。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

【誤字・追記一覧】

- ・学会誌表紙 第 28 回全国大会（佐渡大会）⇒第 28 回全国大会（室戸大会）

Dowas News 2024 Vol.27 No.2**第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）報告****研究発表企画委員長 清水 勝公****海洋深層水利用学会**

・学会誌プログラム 4 頁 13:30～15:30・・・(利用促進委員会主催)

⇒・・・(高知県・室戸市・利用促進委員会共催)

本大会の開催に当りましては、室戸市市長・植田壮一郎様をはじめに、産業振興課の皆様には、大会会場のご提供に加えて準備から運営・片付け迄の全てでご尽力頂きました。また、高知県商工労働部工業振興課の方々には関連イベントの開催や見学会に対してご尽力いただきました。(一社)高知海洋深層水企業クラブ様及びドクターリセラ(株)様には本大会での飲料水のご提供を頂いており、ご協力とご支援をいただいた皆様に本紙面をお借りしましてお礼申し上げます。



左から大塚会長、植田実行委員長、
山中振興監、町田議長



DHC・山田様



赤穂化成・津野様

Dowas News 2024 Vol.27 No.2

第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）報告

研究発表企画委員長 清水 勝公

海洋深層水利用学会



NPO 海ロマン 21・井上様



高知県海洋深層水研究所・秋田様



放送大・深見様



東大・今田様



清水建設・白枝様



DHC・柴田様



高知県海洋深層水研究所・堀田様



海遊館・村田様

第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）報告
研究発表企画委員長 清水 勝公
海洋深層水利用学会



佐賀大・有馬様♡



佐賀大・小久保様



金沢大・鈴木様

鈴木信雄
(金沢大学)



海洋研究開発機構・菊池様



ドクターリセラ・長船様



JICA・久下様



Mr. Taehui Yang · Oh

Dowas News 2024 Vol.27 No.2

第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）報告
研究発表企画委員長 清水 勝公
海洋深層水利用学会

赤穂化成・安川様

Web 発表



大阪電通大・安永様



ジーオー・ファーム・伊藤様

マリノフォーラム21・日向野様

Web 発表

閉会挨拶・池上副会長



※“海洋深層水サミット 2024 パネルセッション”と“小中学生及び一般向け出前授業”の状況写真はカットさせていただきます

Dowas News 2024 Vol.27 No.2

第 28 回海洋深層水利用学会全国大会（室戸大会）報告

研究発表企画委員長 清水 勝公

海洋深層水利用学会